



KONICA MINOLTA

複合機をより安全に お使いいただくために

本書では、コニカミノルタ複合機「bizhub（ビズハブ）」における、外部からの不正アクセス防止対策設定を、抜粋して掲載いたしております。管理者の方におかれましては、是非ご一読賜りますようお願いいたします。

※本書は下記機種を例に説明をしております。

<フルカラー複合機>

bizhub C750i / C650i / C550i / C450i
bizhub C450iS / C360iS / C300iS / C250iS
bizhub C360i / C300i / C250i
bizhub C287i
bizhub C4050i

<モノクロ複合機>

bizhub 750i / 650i / 550i / 450i
bizhub 360i / 300i / 250i
bizhub 4050i

・ 複合機をより安全にお使いいただくための前提として	P3
・ 複合機のセキュリティ対策として	P3
・ ① Web Connectionへアクセスする方法	P4
・ ② 管理者パスワードを変更する	P5
・ ③ 複合機へのアクセスをIPアドレスで制限する	P6
・ ④ 登録宛先変更を禁止する	P7
・ ⑤ 複合機とコンピューターとの通信をSSLで暗号化する	P8
・ ⑥ ユーザー認証を導入する ※より強固な管理を望まれる場合	P9
・ ⑦ ボックスのパスワードの設定方法	P10

複合機をより安全にお使いいただくための前提として

- ① ファイアウォール内で複合機をご使用ください。
- ② グローバルアドレスを複合機のIPアドレスとして設定しないでください。

複合機のセキュリティ対策として

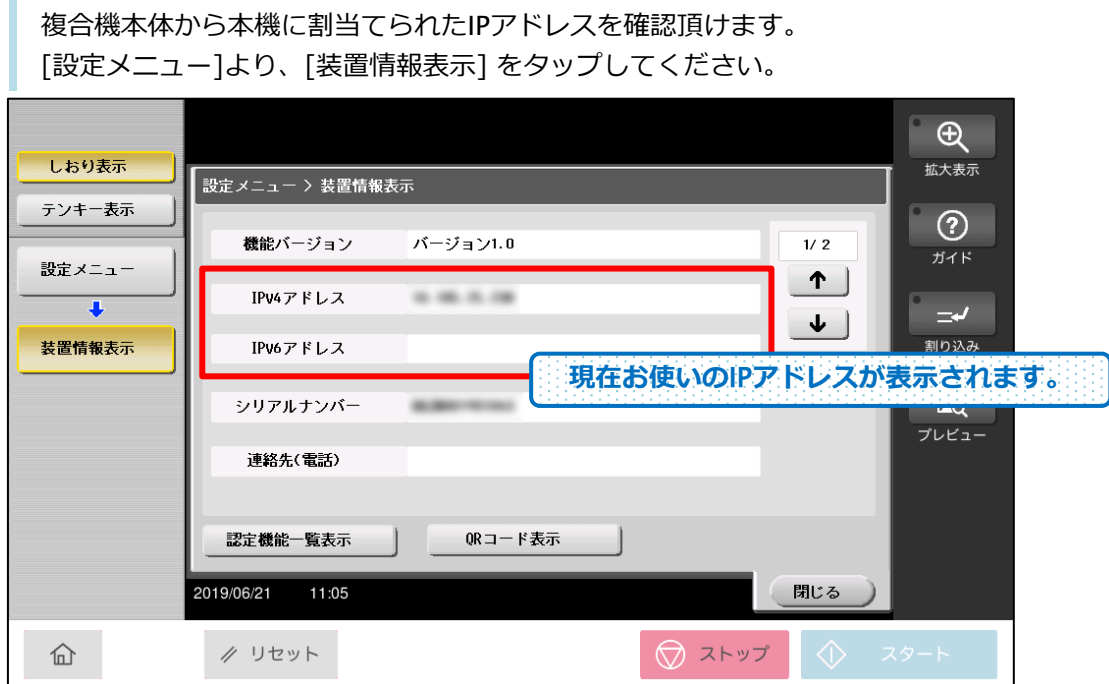
コニカミノルタ複合機「bizhub（ビズハブ）」に組み込まれております、「Web Connection」の管理者モードより、下記設定をお願いいたします。

- ① Web Connectionへアクセスする方法
- ② 管理者パスワードを変更する
- ③ 複合機へのアクセスをIPアドレスで制限する（IPアドレスフィルタリング）
- ④ 登録宛先変更を禁止する
- ⑤ 本機とコンピューターとの通信をSSLで暗号化する
- ⑥ ユーザー認証を導入する

① Web Connectionへアクセスする方法

「Web Connection」は、複合機に内蔵されている管理用のユーティリティソフトウェアです。コンピュータからWebブラウザを使用し、本機のステータス確認・本機の各種設定などが行えます。コンピュータでWebブラウザを起動し、URLのフィールドに本機のIPアドレスを入力して [Enter] を押すと、「Web Connection」の画面が表示されます。

[例] 本機のIPアドレスが「192.168.1.20」の場合は、「http://192.168.1.20/」と入力します。



参考

IPv6 環境で、Internet Explorer 7/8/9およびInternet Explorer以外のWebブラウザをお使いの場合は、IPv6アドレスを [] で囲んで入力してください。

[例] 本機のIPv6アドレスが「fe80::220:6bff:fe10:2f16」の場合は、
「http://[fe80::220:6bff:fe10:2f16]/」と入力します。

プライベートIPアドレスでの運用をお願いいたします。

複合機にグローバルIPアドレスが設定されている場合、インターネット上の不特定多数のユーザーからアクセスできる状態となり、外部からの不正アクセスによる情報漏えいのリスクも高まります。一方で複合機にプライベートIPアドレスが設定されている場合、社内LANなどのローカルエリアネットワーク上のユーザーからしかアクセスすることができません。複合機のIPアドレスにプライベートIPアドレスを設定して運用して頂くことを推奨します。プライベートIPアドレスには、以下のいずれかの範囲のアドレスが使用されます。

【 プライベートIPアドレスの範囲 】	10.0.0.0	～	10.255.255.255
	172.16.0.0	～	172.31.255.255
	192.168.0.0	～	192.168.255.255

② 管理者パスワードを変更する

Web Connectionから、本機の管理者パスワードを変更できます。

「管理者パスワード設定」画面を表示するには、コンピューターとWeb Connectionとの通信をSSLで暗号化する必要があります。

詳しくは、「⑤ 本機とコンピューターとの通信をSSLで暗号化する（P8）」をご覧ください。

1.

管理者モード [セキュリティ] ⇒ [管理者パスワード設定] で、新しい管理者パスワードを入力します。（“”を除く半角64文字以内）

パスワードを入力(変更)するときは、[パスワードを変更する] にチェックをつけてから、新しいパスワードを入力します。

Web Connection b2c hub C650i 管理者 ログアウト

セキュリティ

管理者パスワード設定

管理者パスワード設定

☒ パスワードを変更する

現在の管理者パスワード

新しい管理者パスワード

新しい管理者パスワードの再入力

OK キャンセル

※現在お使いの管理者パスワードを忘れた場合、サービスエンジニアによる設定が必要です。
サービス実施店にお問い合わせください。

2.

[OK] をクリックすると、管理者パスワードが変更されます。

※管理者パスワードは定期的に変更してください。

③ 複合機へのアクセスをIPアドレスで制限する

本機へアクセスするコンピューターを、IPアドレスによって制限できます。これを、IPアドレスフィルタリングと呼びます。

Web Connectionから本機へのアクセスを許可するIPアドレスが指定できます。

1.

管理者モードの [ネットワーク] ⇒ [TCP/IP設定] ⇒ [IPアドレスフィルタリング] で、許可範囲を設定してください。

Web Connection biz hub C650i 管理者 ログアウト

メニュー: TCP/IP設定, TCP/IP設定1, TCP/IP設定2, フィルタリング種別, **IPアドレスフィルタリング**, 簡易IPフィルタリング, パケットフィルタリング, IPsec

IPアドレスフィルタリング

IPアドレスフィルタリング

IPv4許可設定 **[オン]を選択してください。**

範囲	IPv4許可設定
範囲1	0.0.0.0 - 0.0.0.0
範囲2	0.0.0.0 - 0.0.0.0
範囲3	0.0.0.0 - 0.0.0.0
範囲4	0.0.0.0 - 0.0.0.0
範囲5	0.0.0.0 - 0.0.0.0

IPv4拒否設定

IPv4拒否設定

範囲1 0.0.0.0 - 0.0.0.0

OK キャンセル

設 定	説 明
[許可設定]	アクセスを許可するIPアドレスを指定する場合は、[オン] を選びます。あわせて、アクセスを許可するIPアドレスの範囲を入力します。1つのIPアドレスからのアクセスを許可する場合は、片方だけの入力でも設定できます。 [入力例] 192.168.1.1 （初期値は [オフ] です。）

④ 登録宛先変更を禁止する

Web Connectionから、一般ユーザーに対して登録宛先の変更ができないように設定ができます。

1.

管理者モードの [セキュリティ] ⇒ [ユーザー操作禁止設定] で、登録宛先変更を「禁止」にします。



2.

[OK] をクリックします。
登録宛先の変更が禁止されます。

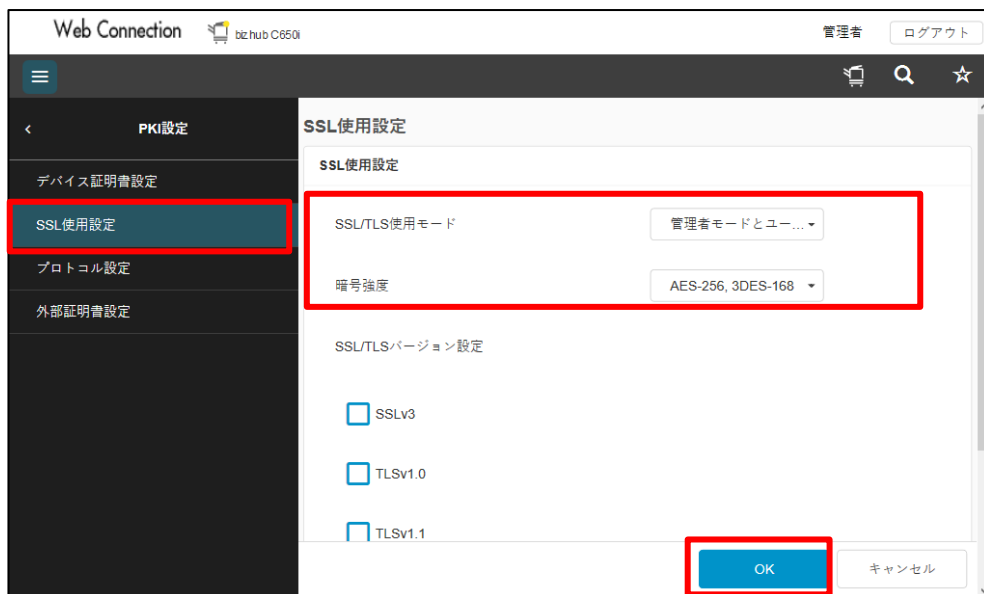
⑤ 複合機とコンピューターとの通信をSSLで暗号化する

コンピューターとWeb Connectionとの通信をSSLで暗号化して、セキュリティを強化できます。本機には、出荷時にSSL証明書が登録されています。

そのため、本機でSSL/TLSを有効にするだけで、設置後すぐにSSLによる暗号化通信ができます。

1.

管理者モードの [セキュリティ] ⇒ [PKI設定] ⇒ [SSL使用設定] で、
「管理者モードのみ」 または 「管理者モードとユーザーモード」 に設定をしてください。



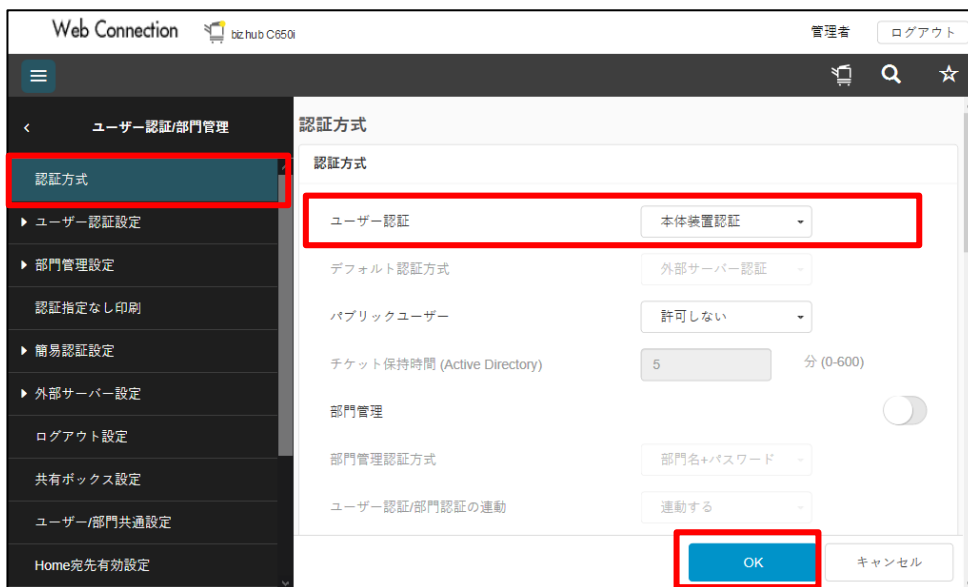
設 定	説 明
[SSL/TLS使用モード]	SSL通信を行うログインモードを選びます。 •[管理者モードのみ]：管理者モードだけSSLで通信します。 •[管理者モードとユーザーモード]：管理者モードとユーザーモードの両方をSSLで通信します。 •[なし]：SSLで通信しません。 初期値は [なし] です。
[暗号強度]	SSLの暗号強度を選びます。 お使いの環境に合わせて選んでください。 初期値は [AES-256, 3DES-168, RC4-128] です。

⑥ ユーザー認証を導入する ※より強固な管理を望まれる場合

本機を使えるユーザーを、本機の認証機能（本体装置認証）で制限できます。ユーザーの認証情報は、本機の内部で管理します。本体装置認証を導入する場合は、次の手順でユーザー認証の基本設定とユーザー登録をしてください。

1.

管理者モードの [ユーザー認証/部門管理] ⇒ [認証方式] で、「ユーザー認証」を [本体装置認証] に設定をします。



2.

管理者モードの [ユーザー認証/部門管理] ⇒ [ユーザー認証設定] ⇒ [ユーザー登録] ⇒ [新規登録] で、ご利用ユーザーすべてを、もしくはご利用部門を登録してください。



！ 注意！

ユーザー認証を導入される場合は、コピー・ファクス・プリンターとともにユーザー認証（ID/パスワードの入力、認証カードなど）が必要になります。詳細につきましては弊社担当にご相談ください。

⑦ ボックスのパスワードの設定方法

Web Connectionのユーザーモードで、本機に作成されているボックスにパスワード設定ができます。

1.

ユーザーモードの [ボックス] ⇒ [ボックス一覧] より、パスワードを設定したいボックスを選択し、[編集] を押します。

「ボックスパスワードを変更する」 にチェックを入れ、パスワードを入力してください。
パスワード設定されていない場合は、「現在のパスワード」 を入力する必要がありません。

The screenshot shows the 'Web Connection' interface. On the left, there is a sidebar with 'ボックス' (Boxes) selected. The main area displays 'ボックス拡張機能を変更する' (Change Box Extension Function) and 'ボックスパスワードを変更する' (Change Box Password). The 'ボックスパスワードを変更する' section is highlighted with a red box. It contains a checked checkbox 'ボックスパスワードを変更する', two input fields for '新しいパスワード' (New Password) and '新しいパスワードの再入力' (Re-enter New Password), and a blue 'OK' button at the bottom right.

2.

[OK] を押します。

コニカミノルタ ジャパン株式会社